



第 34 回 地域支え合い研究会

死生観 ～生きるということ～

講師 井上広法氏 光琳寺住職

いま新型コロナウイルスによってもたらされたショックからどのように立ち上がるかが問われていると感じています。言い換えると社会全体でわたしたちの生活や過ごし方といった「あり方」そのものを見直す必要があると思います。とはいってもそれは全く新しい生き方を提案するものではありません。先人たちの智慧からヒントを導き出して、それらを現代に最適化していくことを考察したいと思います。

【プロフィール】1979年宇都宮市生まれ。

中学卒業後、高校へ進学せず一年間ひきこもる。その間、人生を問い続け、一年遅れて高校へ進学する。その後、佛教大学で浄土学を、東京学芸大学で臨床心理学を専攻。現在、仏教を現代社会に広めるために活動している。著書に「心理学を学んだお坊さんの幸せに満たされる練習」（永岡書店）などがある。

※感染予防のためマスク着用。密を避けるため人数制限する場合がありますので、必ず事前申込してください。

日時 2020年 6月 20日(土) 午後6時より

場所 西原地域コミュニティセンター2階 AB 会議室

宇都宮市西原 2-5-42 (西原小学校敷地内)

会費 300円 (資料代等)

主催 地域支え合い研究会

後援 西原地区連合自治会、西原地区社会福祉協議会

問合せ メール・FB ページ・Fax(638-2177) 福田まで

(アドレス sasaeaikenkyukai@gmail.com)

■次回予定 7月11日(土) 午後6時より、西原地域コミュニティセンター



FB ページ

地域支え合い研究会：村井邦彦（村井クリニック院長）・福田智恵（西原地区 090-1794-1221）

第34回地域支え合い研究会 申込書

※メール・FB・Fax（638-2177）にてお申込ください。

氏名	電話 携帯	所属(自治会・団体など)
住所	次回研究会の案内希望の方は、メールアドレスを	